

端子接続

- ・LD + / LD- : レーザーの陽極/陰極ピン。可能であれば、短いツイストケーブルを使用してレーザーを接続します。CTL200-0はフローティングダイオードとのみ互換性があるため、アノードもカソードも電氣的にGNDに接続する必要はありません。
- ・VL + / VL- : レーザー陽極/陰極4線式電圧検出ピン。
- ・PD + / PD- : フォトダイオードのカソード/アノードピン。PD + は内部でGNDに接続されています。
- ・TH + / TH- : 10Kサーミスタピン。
- ・TEC + / TEC- : ペルチェ素子への接続。

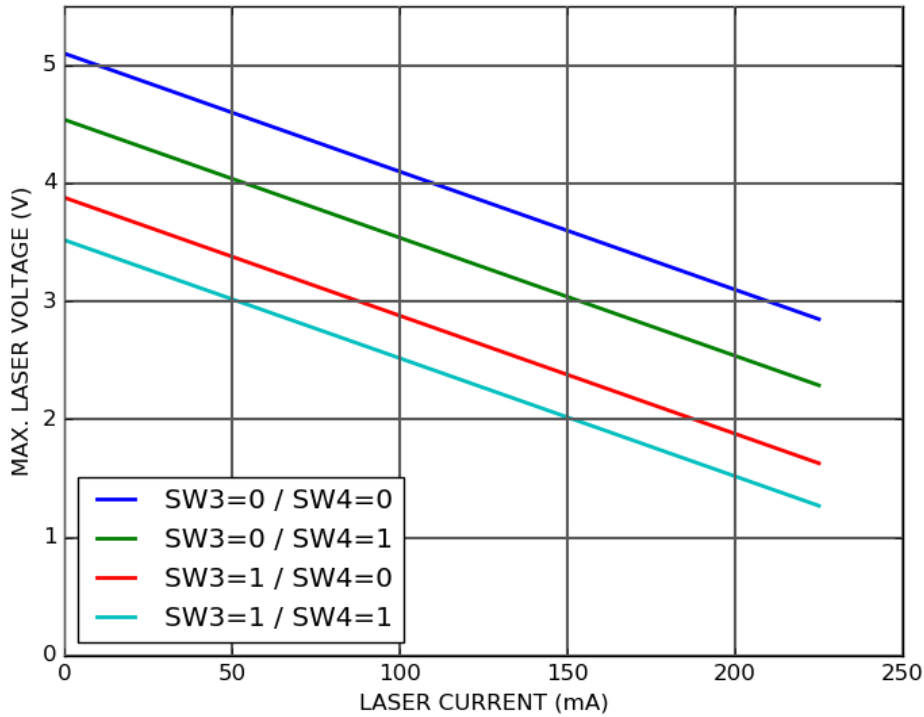
電源

ボードには、VSピンに7.5 V~12.5 Vの電圧を供給する必要があります。

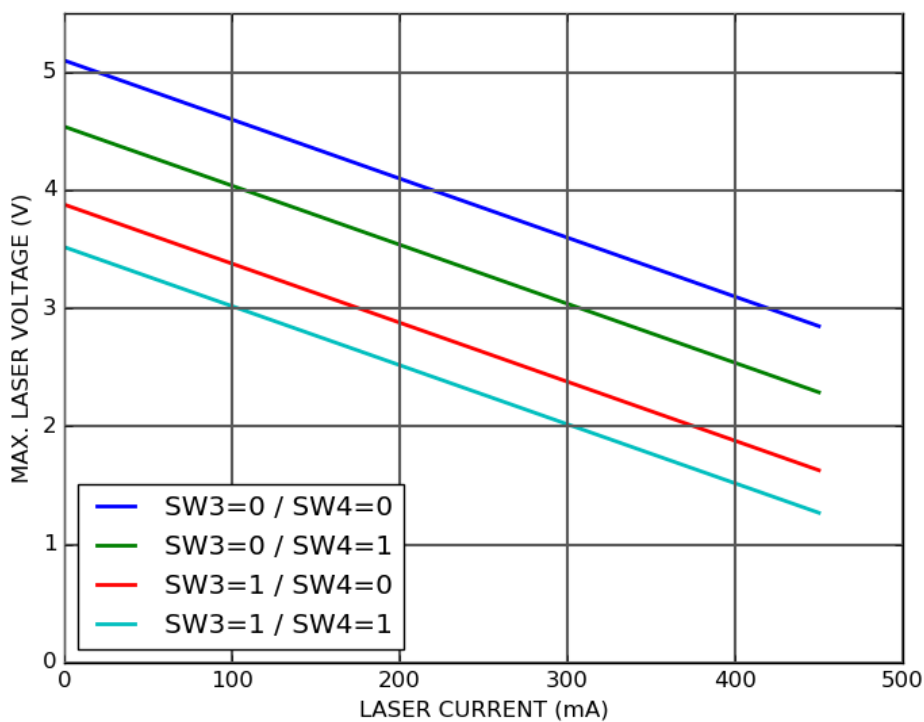


コンプライアンス電圧の調整

構成スイッチのスイッチSW3およびSW4は、コンプライアンス電圧の調整に使用されます。次の図は、4つのコンプライアンス電圧構成の最大レーザー電圧と電流を示しています。



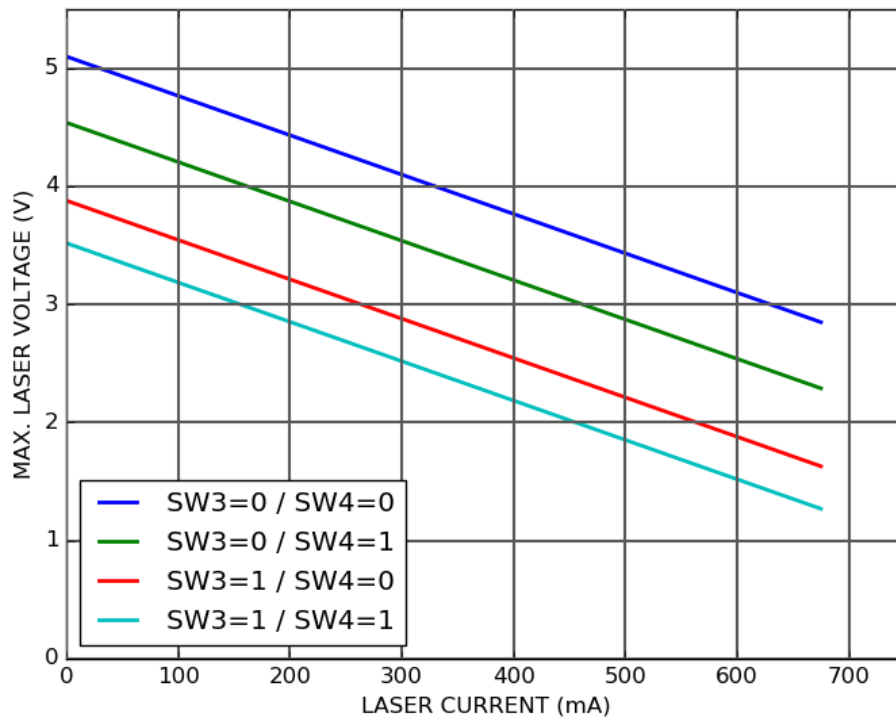
CTL200-0-B-200コンプライアンス電圧



CTL200-0-B-400コンプライアンス電圧



Koheron



CTL200-0-B-600コンプライアンス電圧

消費電力を最小限に抑えるために、可能な限り低いコンプライアンス電圧構成を使用してください。



光技術をサポートする
株式会社オプトサイエンス

<https://www.optoscience.com>

東京本社 〒160-0014 東京都新宿区内藤町1番地 内藤町ビルディング TEL:03-3356-1064
大阪営業所 〒532-0011 大阪市淀川区西中島7-7-2 新大阪ビル西館 TEL:06-6305-2064
名古屋営業所 〒450-0002 名古屋市中村区名駅2-37-21 東海ソフトビル TEL:052-569-6064

E-mail : info@optoscience.com